

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 恵仁会	代表者	理事長 池田 志保子	法人・ 事業所 の特徴	のどかな田園に囲まれた事業所は、春には鳥の声や湧水の流れる音に包まれます。利用者様も、和やかに過ごされ、春夏秋冬様々な季節行事に大忙し。平均介護度 2, 9. お元気な方でも麻痺があっても、朝昼夕の食事の下ごしらえもされています。田植えが始まるこの季節は散布をしながら、山菜取り。もうすぐ桜も満開になります。どうぞお気軽にお立ち寄りくださいませ。
事業所名	小規模多機能ホーム 哲ちゃん家	管理者	高橋 洋子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	1人	1人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	運営の安定を図る為、登録数の確保はできており、職員教育など研修制度など継続していく。地域へ開かれた行事開催が課題である。	地域へ開かれた行事として、オレンジカフェやげんきカフェ開催など事業所としての取り組みはできた。	地域のサロンも開催される様になり事業所の協力をお願いしたい。	地域サロンへ、管理者だけでなく職員も参加できるように、勤務の調整を行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	気軽に集える空間作りを行うスロープの天井工事が課題。	スロープ雨よけ工事は経費が高額であるため、今回見送りを行っている。ダイルム内の雨漏り工事や、風呂場のシャワー工事などを行っている。また空気清浄器や加湿器など必需品は季節ごとに整備している。	経費の点については触れられない。他の場所の環境整備をされている事から、今後も利用者職員の安全安心を確保して欲しい。	畳み部屋での車椅子の対応が増えてきている。フローリングへの改装など検討し、環境整備を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	地域住民との交流の場として薄いが、地域行事へ積極的に参加できているため今後も活動の継続	祓川地区の八月踊りや、敬老会への参加。また他地域開催のサロンやゲートボール大会など地域活動へも参加した。	地域の参加者も少なくなっている事から事業所職員の参加は心強い。参加の継続をお願いしたい。	地域行事への参加の継続と、げんきカフェ開催の継続を行い、地域住民との交流の場を増やしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域行事や地域サロン等、利用者の馴染みの場所への外出行事等を勧めていく。	利用者の暮らす地域での行事の案内は行えたが、利用者参加の外出行事は限定的であった。	地域の行事も少なくなっている中、事業所回りの行事へ参加できるように工夫したらどうか？	地域サロンへ職員だけでなく、利用者の同行し、地域住民との触れ合いの場を増やしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域でのお困り事の相談窓口として活動していく。	運営推進会議での地域での困り事や行事など、様々情報収集できる場所となっている。また利用者の状況報告など委員からのアドバイスを活用できている。	祓川には介護事業所が沢山あり、地域包括など相談先も多く助かっている。今後も会議の中でも相談していく。	地域行事へ参加し、相談窓口として気軽に相談できる関係性作りを行っていく。
F. 事業所の防災・災害対策	火災訓練だけでなく、地震や水災害など、地域住民も参加する訓練の実施。	火災報知器も連動性の物へ変更し設置している。またBCP訓練を行い、災害想定の上訓練など、防災意識の向上へ活かしているが、地域住民参加の訓練が実施出来ていない。	設備はあっても職員が使いこなせないと難しい。訓練を継続し次回の訓練では地域にも呼びかけて近隣の介護事業所と合同の訓練を検討してみてもどうか。	合同または協力体制へ向けて、御近所の介護事業所へ働きかけていく。